


整理No. 2018-71		労働災害状況調査表			
災害発生日時		2018年 6月 11日(月) 10時 30分 天候(雨) 温度(- ℃)湿度(- %)			
災害区分		不休災害 休業災害(休業:一日)			
被災者	部門	技術		雇用形態(正社員)、派遣、契約、その他(構内委託)	
	年齢	57 歳	性別: (男) 女	勤続年数 30年2か月	経験年数 -
	傷病名	親指切創			
	傷病部位	親指付根			
災害発生状況	石油缶の内容物をドラム缶へ移す際、天の開いた石油缶を、作業しやすい場所に移動させようとしていたところ、石油缶の縁にて親指を切傷した。(眼鏡着用、着帽、耐溶剤性ゴム手袋(厚手)着用) すぐさま、事業所の保健室にて応急手当を受け。 病院で受診。		状況概略(写真orイラスト)		
			 <p>この部分(バリ)で切傷。</p>		
	災害の型 ^{※1)}	6. 切れ、こすれ	作業の形態: (定常)、非定常、その他()		
起因物: 石油缶		特記事項			
原因分類	1.人的要因(man)				
	石油缶のバリの危険性について欠如していた。				
	2.物に関する要因(machine)				
	石油缶のバリ処置が実施されていなかった。				
3.環境要因(media)					
-					
4.管理的要因(management)					
作業手順が不適切であった。					
対策	①石油缶の開缶方法について指導し、現場順守確認を行い徹底を図る。				
	②作業手順を明確にして作業員へ教育を行う。				
	③保護具の見直しを行い、切創防止手袋の導入を検討する。				
	対策分類 ^{※2)} : 1-3リスクアセスメント、1-6教育、2-4危険認識				

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)